

変更前	変更後	備考
<p>社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター 公開：1997年12月18日 改訂：1998年9月1日 改訂：2000年10月10日 改訂：2001年1月1日 改訂：2002年2月1日</p> <p>株式会社日本レジストリサービス 改訂：2002年8月1日 改訂：2003年1月31日 改訂：2003年7月2日 改訂：2005年2月1日 改訂：2005年8月30日 改訂：2005年12月5日 改訂：2007年3月22日 改訂：2008年11月27日 改訂：2010年11月16日 実施：2011年1月16日</p> <p>属性型（組織種別型）・地域型 JP ドメイン名登録等に関する技術細則</p>	<p>社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター 公開：1997年12月18日 改訂：1998年9月1日 改訂：2000年10月10日 改訂：2001年1月1日 改訂：2002年2月1日</p> <p>株式会社日本レジストリサービス 改訂：2002年8月1日 改訂：2003年1月31日 改訂：2003年7月2日 改訂：2005年2月1日 改訂：2005年8月30日 改訂：2005年12月5日 改訂：2007年3月22日 改訂：2008年11月27日 改訂：2010年11月16日 改訂：2012年5月16日 実施：2011年1月16日 実施：2012年7月16日</p> <p>属性型（組織種別型）・地域型 JP ドメイン名登録等に関する技術細則</p>	<p>改訂日を記載 実施日を記載</p>
<p>目次</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 登録可能な属性型地域型 JP ドメイン名の文字種別と文字列 2. 属性型地域型 JP ドメイン名の種類と構成 <ol style="list-style-type: none"> 2.1 属性型（組織種別型）ドメイン名 2.2 地域型ドメイン名 <ol style="list-style-type: none"> 2.2.1 一般地域型ドメイン名 2.2.2 地方公共団体ドメイン名 3. 属性型地域型 JP ドメイン名に設定可能な署名鍵の形式 4. 制限事項 <ol style="list-style-type: none"> 4.1 ネームサーバホスト名における制限事項 4.2 電子メールアドレスおよび URI における制限事項 	<p>目次</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 登録可能な属性型地域型 JP ドメイン名の文字種別と文字列 2. 属性型地域型 JP ドメイン名の種類と構成 <ol style="list-style-type: none"> 2.1 属性型（組織種別型）ドメイン名 2.2 地域型ドメイン名 <ol style="list-style-type: none"> 2.2.1 一般地域型ドメイン名 2.2.2 地方公共団体ドメイン名 3. 属性型地域型 JP ドメイン名に設定可能な署名鍵の形式 4. 制限事項 <ol style="list-style-type: none"> 4.1 ネームサーバホスト名における制限事項 4.2 電子メールアドレスおよび URI における制限事項 	

変更前	変更後	備考
<p>4.3 署名鍵における制限事項</p> <p>5. 予約ドメイン名</p> <p>5.1 インターネットで使用されている特定のトップレベルドメイン名</p> <p>5.2 都道府県ラベル</p> <p>5.3 予約ドメイン名の追加指定</p> <p>5.4 JP ドメイン名のサービスなどで予約を必要とする名称</p> <p>5.5 日本語ドメイン名の ASCII 互換表現に混乱をおよぼす文字列</p> <p>付録 「都道府県ラベル」</p> <p>1. 登録可能な属性型地域型 JP ドメイン名の文字種別と文字列</p> <p>属性型（組織種別型）・地域型 JP ドメイン名（以下、属性型地域型 JP ドメイン名という）における文字種別と文字列を以下に規定する。</p> <p>「ドメイン名」は、ラベルをピリオド（"."）で区切って連結した文字列である。</p> <p>「ラベル」は、英字（"A"から"Z"）、数字（"0"から"9"）、ハイフン（"-"）からなる文字列である。ただし、ラベルの先頭と末尾の文字はハイフンであってはならない。ラベルの長さは、63 文字以下でなければならない。ラベル中では、大文字・小文字の区別はなく同じ文字とみなされる。</p> <p>ドメイン名を構成する最も右側のラベルを「トップレベルドメイン名」と呼び、以下左へ順に「第2レベルドメイン名」、「第3レベルドメイン名」、... と呼ぶ。</p> <p>「ネームサーバホスト名」は、ネームサーバ設定の際に指定されるドメインネームサーバ（以下「ネームサーバ」という）の名称である。ネームサーバホスト名は、3 つ以上のラベルをピリオド（"."）で区切って連結した文字列である。</p> <p>2. 属性型地域型 JP ドメイン名の種類と構成</p> <p>株式会社日本レジストリサービス（以下「当社」という）が登録する属性型地域型 JP ドメイン名には、「属性型（組織種別型）ドメイン名」と「地域型ドメイン名」がある。</p>	<p>4.3 署名鍵における制限事項</p> <p>5. 予約ドメイン名</p> <p>5.1 インターネットで使用されている特定のトップレベルドメイン名</p> <p>5.2 都道府県ラベル</p> <p>5.3 予約ドメイン名の追加指定</p> <p>5.4 JP ドメイン名のサービスなどで予約を必要とする名称</p> <p>5.5 日本語ドメイン名の ASCII 互換表現に混乱をおよぼす文字列</p> <p>付録 「都道府県ラベル」</p> <p>1. 登録可能な属性型地域型 JP ドメイン名の文字種別と文字列</p> <p>属性型（組織種別型）・地域型 JP ドメイン名（以下、属性型地域型 JP ドメイン名という）における文字種別と文字列を以下に規定する。</p> <p>「ドメイン名」は、ラベルをピリオド（"."）で区切って連結した文字列である。</p> <p>「ラベル」は、英字（"A"から"Z"）、数字（"0"から"9"）、ハイフン（"-"）からなる文字列である。ただし、ラベルの先頭と末尾の文字はハイフンであってはならない。ラベルの長さは、63 文字以下でなければならない。ラベル中では、大文字・小文字の区別はなく同じ文字とみなされる。</p> <p>ドメイン名を構成する最も右側のラベルを「トップレベルドメイン名」と呼び、以下左へ順に「第2レベルドメイン名」、「第3レベルドメイン名」、... と呼ぶ。</p> <p>「ネームサーバホスト名」は、ネームサーバ設定の際に指定されるドメインネームサーバ（以下「ネームサーバ」という）の名称である。ネームサーバホスト名は、3 つ以上のラベルをピリオド（"."）で区切って連結した文字列である。</p> <p>2. 属性型地域型 JP ドメイン名の種類と構成</p> <p>株式会社日本レジストリサービス（以下「当社」という）が登録する属性型地域型 JP ドメイン名には、「属性型（組織種別型）ドメイン名」と「地域型ドメイン名」がある。</p>	

変更前	変更後	備考
<p>2.1 属性型（組織種別型）ドメイン名</p> <p>「属性型（組織種別型）ドメイン名」（以下「属性型ドメイン名」という）は、「AC. JP ドメイン名」「CO. JP ドメイン名」「GO. JP ドメイン名」「OR. JP ドメイン名」「AD. JP ドメイン名」「NE. JP ドメイン名」「GR. JP ドメイン名」「ED. JP ドメイン名」「LG. JP ドメイン名」に分類される。</p> <p>属性型ドメイン名の構成は、次のとおりである。ただし、LG. JP ドメイン名の構成については「LG ドメイン名登録等に関する技術細則」（以下「LG ドメイン名技術細則」という）で定める。</p> <p>〈組織ラベル〉.〈属性ラベル〉. JP</p> <p>〈属性ラベル〉は、“AC”、“CO”、“GO”、“OR”、“AD”、“NE”、“GR”、“ED”のいずれかである。〈属性ラベル〉が“AC”である属性型ドメイン名を「AC. JP ドメイン名」、「CO”である属性型ドメイン名を「CO. JP ドメイン名」、…と呼ぶ。</p> <p>〈組織ラベル〉は、3文字以上でなければならない。</p> <p>2.2 地域型ドメイン名</p> <p>地域型ドメイン名は、「一般地域型ドメイン名」「地方公共団体ドメイン名」に分類される。</p> <p>2.2.1 一般地域型ドメイン名</p> <p>「一般地域型ドメイン名」の構成は、以下のとおりである。</p> <p>〈組織ラベル〉.〈市区町村ラベル〉.〈都道府県ラベル〉. JP</p> <p>〈都道府県ラベル〉は、登録者が所在もしくは在住する都道府県または政令指定都市を表す付録「都道府県ラベル」に指定したラベルとする。</p> <p>〈市区町村ラベル〉は、登録者が所在もしくは在住する市区町村の名称をヘボン式ローマ字に直した文字列によって構成されるラベルとする。ただし、地方公共団体の発行物において、ヘボン式ローマ字以外のローマ字表記で実績が</p>	<p>2.1 属性型（組織種別型）ドメイン名</p> <p>「属性型（組織種別型）ドメイン名」（以下「属性型ドメイン名」という）は、「AC. JP ドメイン名」「CO. JP ドメイン名」「GO. JP ドメイン名」「OR. JP ドメイン名」「AD. JP ドメイン名」「NE. JP ドメイン名」「GR. JP ドメイン名」「ED. JP ドメイン名」「LG. JP ドメイン名」に分類される。</p> <p>属性型ドメイン名の構成は、次のとおりである。ただし、LG. JP ドメイン名の構成については「LG ドメイン名登録等に関する技術細則」（以下「LG ドメイン名技術細則」という）で定める。</p> <p>〈組織ラベル〉.〈属性ラベル〉. JP</p> <p>〈属性ラベル〉は、“AC”、“CO”、“GO”、“OR”、“AD”、“NE”、“GR”、“ED”のいずれかである。〈属性ラベル〉が“AC”である属性型ドメイン名を「AC. JP ドメイン名」、「CO”である属性型ドメイン名を「CO. JP ドメイン名」、…と呼ぶ。</p> <p>〈組織ラベル〉は、3文字以上でなければならない。</p> <p>2.2 地域型ドメイン名</p> <p>地域型ドメイン名は、「一般地域型ドメイン名」「地方公共団体ドメイン名」に分類される。</p> <p>2.2.1 一般地域型ドメイン名</p> <p>「一般地域型ドメイン名」の構成は、以下のとおりである。</p> <p>〈組織ラベル〉.〈市区町村ラベル〉.〈都道府県ラベル〉. JP</p> <p>〈都道府県ラベル〉は、登録者が所在もしくは在住する都道府県または政令指定都市を表す付録「都道府県ラベル」に指定したラベルとする。</p> <p>〈市区町村ラベル〉は、登録者が所在もしくは在住する市区町村の名称をヘボン式ローマ字に直した文字列によって構成されるラベルとする。ただし、地方公共団体の発行物において、ヘボン式ローマ字以外のローマ字表記で実績が</p>	

変更前	変更後	備考
<p>認められる場合には、その実績を優先する。実績のあるローマ字表記の採用を希望する場合は、それを証明できるものを申請書に添付することが求められる。ラベルには、原則として、「市」、「区」、「町」、「村」を表す文字列を含まないものとするが、それが名前の不可分な一部となっているものなど、当社が特に認めるものは例外とする。また、同一都道府県内に同一の町村名が複数ある場合には、町村の名称を表す文字列の前に、郡名をヘボン式ローマ字（または、地方公共団体の発行物において実績のあるローマ字表記）に直した文字列とハイフン("-")をつけることとする。</p> <p><組織ラベル>は、3文字以上でなければならない。ただし、<組織ラベル>として、“CITY”、“TOWN”、“VILL”を登録することはできない。</p> <p>都道府県、政令指定都市、市区町村に統廃合があった場合などで名称が変わった場合、あるいは市区町村の名称の実績のあるローマ字表記が後から採用された場合は、以後、新規に登録する地域型ドメイン名は新しい表記に従う。既に登録済みの古い表記に従った地域型ドメイン名は、存続することもできるものとするが、当社はその登録者に対して、混乱を避けるために新しい表記に従った地域型ドメイン名へ変更することを依頼する。</p> <p>2.2.2 地方公共団体ドメイン名</p> <p>「地方公共団体ドメイン名」は、一般地域型ドメイン名と同じ構成のドメイン名か、以下の(A)～(D)に定義される構成のドメイン名のいずれかとする。</p> <p>(A) 都道府県・政令指定都市が登録できるドメイン名の構成</p> <p><都道府県属性ラベル>.<都道府県ラベル>.JP</p> <p>(B) 都道府県・政令指定都市がドメイン名を登録していない場合に、その下部組織が暫定的に登録できるドメイン名の構成</p> <p><組織ラベル>.<都道府県属性ラベル>.<都道府県ラベル>.JP</p> <p>(C) 市町村・東京都特別区が登録できるドメイン名の構成</p> <p><市区町村属性ラベル>.<市区町村ラベル>.<都道府県ラベル>.JP</p>	<p>認められる場合には、その実績を優先する。実績のあるローマ字表記の採用を希望する場合は、それを証明できるものを申請書に添付することが求められる。ラベルには、原則として、「市」、「区」、「町」、「村」を表す文字列を含まないものとするが、それが名前の不可分な一部となっているものなど、当社が特に認めるものは例外とする。また、同一都道府県内に同一の町村名が複数ある場合には、町村の名称を表す文字列の前に、郡名をヘボン式ローマ字（または、地方公共団体の発行物において実績のあるローマ字表記）に直した文字列とハイフン("-")をつけることとする。</p> <p><組織ラベル>は、3文字以上でなければならない。ただし、<組織ラベル>として、“CITY”、“TOWN”、“VILL”を登録することはできない。</p> <p>都道府県、政令指定都市、市区町村に統廃合があった場合などで名称が変わった場合、あるいは市区町村の名称の実績のあるローマ字表記が後から採用された場合は、以後、新規に登録する地域型ドメイン名は新しい表記に従う。既に登録済みの古い表記に従った地域型ドメイン名は、存続することもできるものとするが、当社はその登録者に対して、混乱を避けるために新しい表記に従った地域型ドメイン名へ変更することを依頼する。</p> <p>2.2.2 地方公共団体ドメイン名</p> <p>「地方公共団体ドメイン名」は、一般地域型ドメイン名と同じ構成のドメイン名か、以下の(A)～(D)に定義される構成のドメイン名のいずれかとする。</p> <p>(A) 都道府県・政令指定都市が登録できるドメイン名の構成</p> <p><都道府県属性ラベル>.<都道府県ラベル>.JP</p> <p>(B) 都道府県・政令指定都市がドメイン名を登録していない場合に、その下部組織が暫定的に登録できるドメイン名の構成</p> <p><組織ラベル>.<都道府県属性ラベル>.<都道府県ラベル>.JP</p> <p>(C) 市町村・東京都特別区が登録できるドメイン名の構成</p> <p><市区町村属性ラベル>.<市区町村ラベル>.<都道府県ラベル>.JP</p>	

変更前	変更後	備考
<p>(D) 市町村・東京都特別区がドメイン名を登録していない場合に、その下部組織が暫定的に登録できるドメイン名の構成</p> <p>〈組織ラベル〉.〈市区町村属性ラベル〉.〈市区町村ラベル〉.〈都道府県ラベル〉. JP</p> <p>〈都道府県ラベル〉および〈市区町村ラベル〉は 2.2.1 の定義に従う。</p> <p>〈都道府県属性ラベル〉は、“METRO”、“PREF”、“CITY”のいずれかである。各〈都道府県属性ラベル〉を持った地方公共団体ドメイン名の登録ができる組織は、それぞれ次のとおりとする。</p> <p>PREF : 道府県およびその下部組織 METRO : 東京都およびその下部組織 CITY : 政令指定都市およびその下部組織</p> <p>〈市区町村属性ラベル〉は、“CITY”、“TOWN”、“VILL”のいずれかである。各〈市区町村属性ラベル〉を持った地方公共団体ドメイン名の登録ができる組織は、それぞれ次のとおりとする。</p> <p>CITY : 市・東京都特別区およびその下部組織 TOWN : 町およびその下部組織 VILL : 村およびその下部組織</p> <p>地方公共団体の下部組織が暫定的にドメイン名を登録した後に、その地方公共団体がドメイン名を登録した場合、その地方公共団体は、登録したドメイン名のネームサーバを設置し、その下部組織の登録済みのドメイン名をそのネームサーバに設定しなければならない。登録されたドメイン名が、当社が管理するドメインネームサーバへ設定された時点で、その下部組織の登録済みのドメイン名は廃止されたものとみなし、登録原簿の記載を抹消する。</p> <p>3. 属性型地域型 JP ドメイン名に設定可能な署名鍵の形式</p> <p>「署名鍵」は、DNS のリソースレコードである DS レコードの RDATA 部である下記の(1)から(4)の 4 要素 (RFC4034 参照) の値を空白文字にて連結した文字列である。登録原簿には、その署名鍵の形式で記載する。</p>	<p>(D) 市町村・東京都特別区がドメイン名を登録していない場合に、その下部組織が暫定的に登録できるドメイン名の構成</p> <p>〈組織ラベル〉.〈市区町村属性ラベル〉.〈市区町村ラベル〉.〈都道府県ラベル〉. JP</p> <p>〈都道府県ラベル〉および〈市区町村ラベル〉は 2.2.1 の定義に従う。</p> <p>〈都道府県属性ラベル〉は、“METRO”、“PREF”、“CITY”のいずれかである。各〈都道府県属性ラベル〉を持った地方公共団体ドメイン名の登録ができる組織は、それぞれ次のとおりとする。</p> <p>PREF : 道府県およびその下部組織 METRO : 東京都およびその下部組織 CITY : 政令指定都市およびその下部組織</p> <p>〈市区町村属性ラベル〉は、“CITY”、“TOWN”、“VILL”のいずれかである。各〈市区町村属性ラベル〉を持った地方公共団体ドメイン名の登録ができる組織は、それぞれ次のとおりとする。</p> <p>CITY : 市・東京都特別区およびその下部組織 TOWN : 町およびその下部組織 VILL : 村およびその下部組織</p> <p>地方公共団体の下部組織が暫定的にドメイン名を登録した後に、その地方公共団体がドメイン名を登録した場合、その地方公共団体は、登録したドメイン名のネームサーバを設置し、その下部組織の登録済みのドメイン名をそのネームサーバに設定しなければならない。登録されたドメイン名が、当社が管理するドメインネームサーバへ設定された時点で、その下部組織の登録済みのドメイン名は廃止されたものとみなし、登録原簿の記載を抹消する。</p> <p>3. 属性型地域型 JP ドメイン名に設定可能な署名鍵の形式</p> <p>「署名鍵」は、DNS のリソースレコードである DS レコードの RDATA 部である下記の(1)から(4)の 4 要素 (RFC4034 参照) の値を空白文字にて連結した文字列である。登録原簿には、その署名鍵の形式で記載する。</p>	

変更前	変更後	備考																																																												
<p>(1) 鍵タグ 対応する DNSKEY レコードから生成した整数値</p> <p>(2) アルゴリズム 対応する DNSKEY レコードのアルゴリズムを示す下記の整数値のいずれか</p> <table border="1" data-bbox="270 575 813 953"> <thead> <tr> <th>整数値</th> <th>アルゴリズム</th> <th>参照 RFC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3</td><td>DSA</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>5</td><td>RSASHA1</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>6</td><td>DSA-NSEC3-SHA1</td><td>RFC5155</td></tr> <tr><td>7</td><td>RSASHA1-NSEC3-SHA1</td><td>RFC5155</td></tr> <tr><td>8</td><td>RSASHA256</td><td>RFC5702</td></tr> <tr><td>10</td><td>RSASHA512</td><td>RFC5702</td></tr> </tbody> </table> <p>(3) ダイジェストタイプ ダイジェストタイプを示す下記の整数値のいずれか</p> <table border="1" data-bbox="270 1163 813 1352"> <thead> <tr> <th>整数値</th> <th>ダイジェストタイプ</th> <th>参照 RFC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>SHA-1</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>2</td><td>SHA-256</td><td>RFC4509</td></tr> </tbody> </table> <p>(4) ダイジェスト 対応する DNSKEY レコードのメッセージダイジェストを 16 進数で表した文字列</p> <p>4. 制限事項</p> <p>4.1 ネームサーバホスト名における制限事項</p> <p>ネームサーバホスト名のトップレベルドメイン名が“JP”の場合、そのネームサーバホスト名は、登録原簿に記載されている属性型（組織種別型）・地域型</p>	整数値	アルゴリズム	参照 RFC	3	DSA	RFC4034	5	RSASHA1	RFC4034	6	DSA-NSEC3-SHA1	RFC5155	7	RSASHA1-NSEC3-SHA1	RFC5155	8	RSASHA256	RFC5702	10	RSASHA512	RFC5702	整数値	ダイジェストタイプ	参照 RFC	1	SHA-1	RFC4034	2	SHA-256	RFC4509	<p>(1) 鍵タグ 対応する DNSKEY レコードから生成した整数値</p> <p>(2) アルゴリズム 対応する DNSKEY レコードのアルゴリズムを示す下記の整数値のいずれか</p> <table border="1" data-bbox="1507 575 2050 953"> <thead> <tr> <th>整数値</th> <th>アルゴリズム</th> <th>参照 RFC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3</td><td>DSA</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>5</td><td>RSASHA1</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>6</td><td>DSA-NSEC3-SHA1</td><td>RFC5155</td></tr> <tr><td>7</td><td>RSASHA1-NSEC3-SHA1</td><td>RFC5155</td></tr> <tr><td>8</td><td>RSASHA256</td><td>RFC5702</td></tr> <tr><td>10</td><td>RSASHA512</td><td>RFC5702</td></tr> </tbody> </table> <p>(3) ダイジェストタイプ ダイジェストタイプを示す下記の整数値のいずれか</p> <table border="1" data-bbox="1507 1163 2050 1352"> <thead> <tr> <th>整数値</th> <th>ダイジェストタイプ</th> <th>参照 RFC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>SHA-1</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>2</td><td>SHA-256</td><td>RFC4509</td></tr> </tbody> </table> <p>(4) ダイジェスト 対応する DNSKEY レコードのメッセージダイジェストを 16 進数で表した文字列</p> <p>4. 制限事項</p> <p>4.1 ネームサーバホスト名における制限事項</p> <p>ネームサーバホスト名のトップレベルドメイン名が“JP”の場合、そのネームサーバホスト名は、登録原簿に記載されている属性型（組織種別型）・地域型</p>	整数値	アルゴリズム	参照 RFC	3	DSA	RFC4034	5	RSASHA1	RFC4034	6	DSA-NSEC3-SHA1	RFC5155	7	RSASHA1-NSEC3-SHA1	RFC5155	8	RSASHA256	RFC5702	10	RSASHA512	RFC5702	整数値	ダイジェストタイプ	参照 RFC	1	SHA-1	RFC4034	2	SHA-256	RFC4509	
整数値	アルゴリズム	参照 RFC																																																												
3	DSA	RFC4034																																																												
5	RSASHA1	RFC4034																																																												
6	DSA-NSEC3-SHA1	RFC5155																																																												
7	RSASHA1-NSEC3-SHA1	RFC5155																																																												
8	RSASHA256	RFC5702																																																												
10	RSASHA512	RFC5702																																																												
整数値	ダイジェストタイプ	参照 RFC																																																												
1	SHA-1	RFC4034																																																												
2	SHA-256	RFC4509																																																												
整数値	アルゴリズム	参照 RFC																																																												
3	DSA	RFC4034																																																												
5	RSASHA1	RFC4034																																																												
6	DSA-NSEC3-SHA1	RFC5155																																																												
7	RSASHA1-NSEC3-SHA1	RFC5155																																																												
8	RSASHA256	RFC5702																																																												
10	RSASHA512	RFC5702																																																												
整数値	ダイジェストタイプ	参照 RFC																																																												
1	SHA-1	RFC4034																																																												
2	SHA-256	RFC4509																																																												

変更前	変更後	備考
<p>JP ドメイン名もしくは汎用 JP ドメイン名に含まれるものでなければならない。</p> <p>当社は、この制限事項に反するネームサーバホスト名を登録原簿から抹消することができる。</p> <p>ネームサーバホスト名には、次にあげるラベルを含んではならない。</p> <p>(1) “**--” (“*”は ASCII ラベルに使用可能な任意の 1 文字) で始まるラベル ASCII ラベルの定義については、「汎用 JP ドメイン名登録等に関する技術細則」を参照</p> <p>4.2 電子メールアドレスおよび URI における制限事項</p> <p>登録者または担当者情報などの申請情報として登録される電子メールアドレスのドメイン名部分(電子メールアドレスにおける“@”の右側)および URI のホスト名部分には、次にあげるラベルを含んではならない。</p> <p>(1) “**--” (“*”は ASCII ラベルに使用可能な任意の 1 文字) で始まるラベル (2) 日本語ラベル 日本語ラベルの定義については、「汎用 JP ドメイン名登録等に関する技術細則」を参照</p> <p>4.3 署名鍵における制限事項</p> <p>属性型地域型 JP ドメイン名に設定された署名鍵がセキュリティやその他の問題を引き起こす可能性があるとして当社が判断した場合、当社は署名鍵を登録原簿から抹消することができる。</p> <p>5. 予約ドメイン名</p> <p>次に示すドメイン名は、属性型(組織種別型)・地域型 JP ドメイン名登録等に関する規則の第 6 条により当社により予約されており、登録することはできない。なお、LG JP ドメイン名における予約ドメイン名については、LG ドメイン名技術細則で定める。</p> <p>5.1 インターネットで使用されている特定のトップレベルドメイン名</p>	<p>JP ドメイン名もしくは、汎用 JP ドメイン名もしくは都道府県型 JP ドメイン名に含まれるものでなければならない。</p> <p>当社は、この制限事項に反するネームサーバホスト名を登録原簿から抹消することができる。</p> <p>ネームサーバホスト名には、次にあげるラベルを含んではならない。</p> <p>(1) “**--” (“*”は ASCII ラベルに使用可能な任意の 1 文字) で始まるラベル ASCII ラベルの定義については、「汎用 JP ドメイン名登録等に関する技術細則」を参照</p> <p>4.2 電子メールアドレスおよび URI における制限事項</p> <p>登録者または担当者情報などの申請情報として登録される電子メールアドレスのドメイン名部分(電子メールアドレスにおける“@”の右側)および URI のホスト名部分には、次にあげるラベルを含んではならない。</p> <p>(1) “**--” (“*”は ASCII ラベルに使用可能な任意の 1 文字) で始まるラベル (2) 日本語ラベル 日本語ラベルの定義については、「汎用 JP ドメイン名登録等に関する技術細則」を参照</p> <p>4.3 署名鍵における制限事項</p> <p>属性型地域型 JP ドメイン名に設定された署名鍵がセキュリティやその他の問題を引き起こす可能性があるとして当社が判断した場合、当社は署名鍵を登録原簿から抹消することができる。</p> <p>5. 予約ドメイン名</p> <p>次に示すドメイン名は、属性型(組織種別型)・地域型 JP ドメイン名登録等に関する規則の第 6 条により当社により予約されており、登録することはできない。なお、LG JP ドメイン名における予約ドメイン名については、LG ドメイン名技術細則で定める。</p> <p>5.1 インターネットで使用されている特定のトップレベルドメイン名</p>	<p>登録されていない JP ドメイン名を使用したネームサーバ設定削除の対象として都道府県型 JP ドメイン名のネームサーバホスト名を追加</p>

変更前	変更後	備考
<p>次にあげる文字列を<組織ラベル>とする属性型ドメイン名および地域型ドメイン名を登録することはできない。</p> <p>“COM”、“ORG”、“NET”、“EDU”、“GOV”、“MIL”、“INT”、“ARPA”</p> <p>5.2 都道府県ラベル</p> <p>付録「都道府県ラベル」に指定したラベルを<組織ラベル>とする属性型ドメイン名を登録することはできない。</p> <p>5.3 予約ドメイン名の追加指定</p> <p>当社は、その他特定の属性型ドメイン名または地域型ドメイン名を、すべての組織が登録できないドメイン名として、ないしは特定の組織を除いて登録できないドメイン名として指定する必要がある。この指定および指定解除、その他の詳細は指定の都度定める。</p> <p>5.4 JP ドメイン名のサービスなどで予約を必要とする名称</p> <p>次にあげる文字列を<組織ラベル>とする属性型ドメイン名および地域型ドメイン名を登録することはできない。</p> <p>“EXAMPLE” “EXAMPLE”の後に1桁の数字(“0”から“9”)がつく文字列</p> <p>5.5 日本語ドメイン名のASCII互換表現に混乱をおよぼす文字列</p> <p>次にあげる文字列を<組織ラベル>とする属性型ドメイン名および地域型ドメイン名を登録することはできない。</p> <p>“**--” (“*”はASCIIラベルに使用可能な任意の1文字)で始まる文字列</p> <p>付録「都道府県ラベル」</p>	<p>次にあげる文字列を<組織ラベル>とする属性型ドメイン名および地域型ドメイン名を登録することはできない。</p> <p>“COM”、“ORG”、“NET”、“EDU”、“GOV”、“MIL”、“INT”、“ARPA”</p> <p>5.2 都道府県ラベル</p> <p>付録「都道府県ラベル」に指定したラベルを<組織ラベル>とする属性型ドメイン名を登録することはできない。</p> <p>5.3 予約ドメイン名の追加指定</p> <p>当社は、その他特定の属性型ドメイン名または地域型ドメイン名を、すべての組織が登録できないドメイン名として、ないしは特定の組織を除いて登録できないドメイン名として指定する必要がある。この指定および指定解除、その他の詳細は指定の都度定める。</p> <p>5.4 JP ドメイン名のサービスなどで予約を必要とする名称</p> <p>次にあげる文字列を<組織ラベル>とする属性型ドメイン名および地域型ドメイン名を登録することはできない。</p> <p>“EXAMPLE” “EXAMPLE”の後に1桁の数字(“0”から“9”)がつく文字列</p> <p>5.5 日本語ドメイン名のASCII互換表現に混乱をおよぼす文字列</p> <p>次にあげる文字列を<組織ラベル>とする属性型ドメイン名および地域型ドメイン名を登録することはできない。</p> <p>“**--” (“*”はASCIIラベルに使用可能な任意の1文字)で始まる文字列</p> <p>付録「都道府県ラベル」</p>	

変更前		変更後		備考
都道府県名	ラベル	都道府県名	ラベル	
北海道	HOKKAIDO	北海道	HOKKAIDO	
青森	AOMORI	青森	AOMORI	
岩手	IWATE	岩手	IWATE	
宮城	MIYAGI	宮城	MIYAGI	
秋田	AKITA	秋田	AKITA	
山形	YAMAGATA	山形	YAMAGATA	
福島	FUKUSHIMA	福島	FUKUSHIMA	
茨城	IBARAKI	茨城	IBARAKI	
栃木	TOCHIGI	栃木	TOCHIGI	
群馬	GUNMA	群馬	GUNMA	
埼玉	SAITAMA	埼玉	SAITAMA	
千葉	CHIBA	千葉	CHIBA	
東京	TOKYO	東京	TOKYO	
神奈川	KANAGAWA	神奈川	KANAGAWA	
新潟	NIIGATA	新潟	NIIGATA	
富山	TOYAMA	富山	TOYAMA	
石川	ISHIKAWA	石川	ISHIKAWA	
福井	FUKUI	福井	FUKUI	
山梨	YAMANASHI	山梨	YAMANASHI	
長野	NAGANO	長野	NAGANO	
岐阜	GIFU	岐阜	GIFU	
静岡	SHIZUOKA	静岡	SHIZUOKA	
愛知	AICHI	愛知	AICHI	
三重	MIE	三重	MIE	
滋賀	SHIGA	滋賀	SHIGA	
京都	KYOTO	京都	KYOTO	
大阪	OSAKA	大阪	OSAKA	
兵庫	HYOGO	兵庫	HYOGO	
奈良	NARA	奈良	NARA	
和歌山	WAKAYAMA	和歌山	WAKAYAMA	
鳥取	TOTTORI	鳥取	TOTTORI	
島根	SHIMANE	島根	SHIMANE	
岡山	OKAYAMA	岡山	OKAYAMA	
広島	HIROSHIMA	広島	HIROSHIMA	

変更前		変更後		備考
山口	YAMAGUCHI	山口	YAMAGUCHI	
徳島	TOKUSHIMA	徳島	TOKUSHIMA	
香川	KAGAWA	香川	KAGAWA	
愛媛	EHIME	愛媛	EHIME	
高知	KOCHI	高知	KOCHI	
福岡	FUKUOKA	福岡	FUKUOKA	
佐賀	SAGA	佐賀	SAGA	
長崎	NAGASAKI	長崎	NAGASAKI	
熊本	KUMAMOTO	熊本	KUMAMOTO	
大分	OITA	大分	OITA	
宮崎	MIYAZAKI	宮崎	MIYAZAKI	
鹿児島	KAGOSHIMA	鹿児島	KAGOSHIMA	
沖縄	OKINAWA	沖縄	OKINAWA	
<hr/>				
政令指定都市名	ラベル	政令指定都市名	ラベル	
<hr/>				
札幌	SAPPORO	札幌	SAPPORO	
仙台	SENDAI	仙台	SENDAI	
さいたま	SAITAMA	さいたま	SAITAMA	
千葉	CHIBA	千葉	CHIBA	
横浜	YOKOHAMA	横浜	YOKOHAMA	
川崎	KAWASAKI	川崎	KAWASAKI	
新潟	NIIGATA	新潟	NIIGATA	
静岡	SHIZUOKA	静岡	SHIZUOKA	
名古屋	NAGOYA	名古屋	NAGOYA	
京都	KYOTO	京都	KYOTO	
大阪	OSAKA	大阪	OSAKA	
神戸	KOBE	神戸	KOBE	
岡山	OKAYAMA	岡山	OKAYAMA	
広島	HIROSHIMA	広島	HIROSHIMA	
北九州	KITAKYUSHU	北九州	KITAKYUSHU	
福岡	FUKUOKA	福岡	FUKUOKA	
<hr/>				
<hr/>				

変更前	変更後	備考
<p>変更履歴（1997年12月18日版→1998年9月1日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・属性型ドメイン名にEDドメイン名を追加。属性ラベルに“ED”を追加 ・地域型ドメイン名の〈都道府県ラベル〉、〈市区町村ラベル〉の選択理由から、その地域で「活動する」という理由を除外 ・予約ドメイン名を定める規則の条項を参照 ・特定の組織を除いて登録できない予約ドメイン名があることを明示 	<p>変更履歴（1997年12月18日版→1998年9月1日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・属性型ドメイン名にEDドメイン名を追加。属性ラベルに“ED”を追加 ・地域型ドメイン名の〈都道府県ラベル〉、〈市区町村ラベル〉の選択理由から、その地域で「活動する」という理由を除外 ・予約ドメイン名を定める規則の条項を参照 ・特定の組織を除いて登録できない予約ドメイン名があることを明示 	
<p>変更履歴（1998年9月1日版→2000年10月10日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名称を「属性型（組織種別型）・地域型JPドメイン名登録等に関する技術細則」に変更 ・登録規則の名称変更に伴う修正 ・本細則が属性型地域型JPドメイン名に適用されることの明示 	<p>変更履歴（1998年9月1日版→2000年10月10日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名称を「属性型（組織種別型）・地域型JPドメイン名登録等に関する技術細則」に変更 ・登録規則の名称変更に伴う修正 ・本細則が属性型地域型JPドメイン名に適用されることの明示 	
<p>変更履歴（2000年10月10日版→2001年1月1日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接続承認の制度を廃止することによるネームサーバ設定手続の変更 	<p>変更履歴（2000年10月10日版→2001年1月1日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接続承認の制度を廃止することによるネームサーバ設定手続の変更 	
<p>変更履歴（2001年1月1日版→2002年2月1日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JPNICからJPRSへのJPドメイン名登録管理業務移管に伴う修正 ・ネームサーバ設定手続に関する記述を以下のURLに移動 直接申請用は http://jprs.jp/doc/form/nameserver-guide-10.html 指定事業者用は http://jppartners.jp/member/ojp/ を参照のこと 	<p>変更履歴（2001年1月1日版→2002年2月1日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JPNICからJPRSへのJPドメイン名登録管理業務移管に伴う修正 ・ネームサーバ設定手続に関する記述を以下のURLに移動 直接申請用は http://jprs.jp/doc/form/nameserver-guide-10.html 指定事業者用は http://jppartners.jp/member/ojp/ を参照のこと 	
<p>変更履歴（2002年2月1日版→2002年8月1日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・属性型ドメイン名にLGドメイン名を追加 ・LGドメイン名の構成等については別途定める旨を明記 	<p>変更履歴（2002年2月1日版→2002年8月1日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・属性型ドメイン名にLGドメイン名を追加 ・LGドメイン名の構成等については別途定める旨を明記 	
<p>変更履歴（2002年8月1日版→2003年1月31日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予約ドメイン名として下記を追加 3.4項として「JPドメイン名のサービスなどで予約を必要とする名称」を追加 3.5項として「日本語ドメイン名のASCII互換表現に混乱をおよぼす文字列」を追加 ・付録「都道府県ラベル」に新たな政令指定都市として「さいたま市」を追加 	<p>変更履歴（2002年8月1日版→2003年1月31日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予約ドメイン名として下記を追加 3.4項として「JPドメイン名のサービスなどで予約を必要とする名称」を追加 3.5項として「日本語ドメイン名のASCII互換表現に混乱をおよぼす文字列」を追加 ・付録「都道府県ラベル」に新たな政令指定都市として「さいたま市」を追加 	
<p>変更履歴（2003年1月31日版→2003年7月2日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「1. 登録可能な属性型地域型JPドメイン名の文字種別と文字列」にネームサーバホスト名の定義を追加 ・「3. 制限事項」を追加。追加に伴い、項目番号を修正。 	<p>変更履歴（2003年1月31日版→2003年7月2日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「1. 登録可能な属性型地域型JPドメイン名の文字種別と文字列」にネームサーバホスト名の定義を追加 ・「3. 制限事項」を追加。追加に伴い、項目番号を修正。 	

変更前	変更後	備考
<ul style="list-style-type: none"> 日本語ドメイン名のエンコーディング方式決定に伴い、「4.5 日本語ドメイン名の ASCII 互換表現に混乱をおよぼす文字列」から、特定のサフィックスに関連する次のものを削除 <ul style="list-style-type: none"> “--*” (“*”は任意の1文字)で終わる文字列 “-8q9”で終わる文字列 <p>変更履歴 (2003年7月2日版→2005年2月1日版への変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> 属性型ドメイン名の表記を、「属性型(組織種別型)・地域型 JP ドメイン名登録等に関する規則」の表記に合わせ修正 付録「都道府県ラベル」に新たな政令指定都市として「静岡市」を追加 2003年7月2日版の付則1の記述を削除 <p>変更履歴 (2005年2月1日版→2005年8月30日版への変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「4. 予約ドメイン名」に「“EXAMPLE”の後に1桁の数字(“0”から“9”)がつく文字列」を追加 <p>変更履歴 (2005年8月30日版→2005年12月5日版への変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「3.1 ネームサーバホスト名における制限事項」にネームサーバホスト名のトップレベルドメイン名が“JP”の場合の制限事項を追加 <p>変更履歴 (2005年12月5日版→2007年3月22日版への変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> 付録「都道府県ラベル」に新たな政令指定都市として「新潟市」を追加 <p>変更履歴 (2007年3月22日版→2008年11月27日版への変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> 付録「都道府県ラベル」に新たな政令指定都市として「岡山市」を追加 付録「都道府県ラベル」の政令指定都市の並び順を全国地方公共団体コード(総務省設定)に基づき修正 <p>変更履歴 (2008年11月27日版→2011年1月16日版への変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> 属性型地域型 JP ドメイン名に設定可能な署名鍵の形式を定義 署名鍵における制限事項を追加 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語ドメイン名のエンコーディング方式決定に伴い、「4.5 日本語ドメイン名の ASCII 互換表現に混乱をおよぼす文字列」から、特定のサフィックスに関連する次のものを削除 <ul style="list-style-type: none"> “--*” (“*”は任意の1文字)で終わる文字列 “-8q9”で終わる文字列 <p>変更履歴 (2003年7月2日版→2005年2月1日版への変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> 属性型ドメイン名の表記を、「属性型(組織種別型)・地域型 JP ドメイン名登録等に関する規則」の表記に合わせ修正 付録「都道府県ラベル」に新たな政令指定都市として「静岡市」を追加 2003年7月2日版の付則1の記述を削除 <p>変更履歴 (2005年2月1日版→2005年8月30日版への変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「4. 予約ドメイン名」に「“EXAMPLE”の後に1桁の数字(“0”から“9”)がつく文字列」を追加 <p>変更履歴 (2005年8月30日版→2005年12月5日版への変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「3.1 ネームサーバホスト名における制限事項」にネームサーバホスト名のトップレベルドメイン名が“JP”の場合の制限事項を追加 <p>変更履歴 (2005年12月5日版→2007年3月22日版への変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> 付録「都道府県ラベル」に新たな政令指定都市として「新潟市」を追加 <p>変更履歴 (2007年3月22日版→2008年11月27日版への変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> 付録「都道府県ラベル」に新たな政令指定都市として「岡山市」を追加 付録「都道府県ラベル」の政令指定都市の並び順を全国地方公共団体コード(総務省設定)に基づき修正 <p>変更履歴 (2008年11月27日版→2011年1月16日版への変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> 属性型地域型 JP ドメイン名に設定可能な署名鍵の形式を定義 署名鍵における制限事項を追加 <p>変更履歴 (2011年1月16日版→2012年7月16日版への変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「4.1 ネームサーバホスト名における制限事項」の対象に都道府県型 JP ドメイン名を追加 	<p>変更履歴を記載</p>